

# 政務活動報告書

会 派 名      日本共産党

年 月 日	令和元年 11 月 5 日 ~ 令和元年 11 月 6 日			
場 所 (市外の場合は 行程を記入)	ウインクあいち(名古屋市) 青森空港 ~ 名古屋小牧空港 ~ 名古屋駅前(名古屋市1泊) ~ 名古屋小牧空港 ~ 青森空港			
相手方 (会議名等)	第48回市町村議会議員研修会in名古屋			
参加議員名	石田 久			
活動の概要	別紙のとおり			
	※会議・研修資料等があれば、添付してください。			
活動に要した経費	主な品目	政務活動費相当額	領収書番号	支払証明書番号
	受講料	30,500	円	2
	受講料振込手数料	770	円	3
	旅費	39,300	円	4
	車賃	1,400	円	5,6
	駐車料金	830	円	8
			円	
	合計額	72,800	円	
備 考	(写真貼付等) 別紙のとおり			

## 第 48 回市町村議会議員研修会 in 愛知に参加して

2019 年 11 月 5 日（火）、6 日（水）に名古屋市にて「第 48 回市町村議会会研修会 in 愛知」に石田久が参加しました。

今回は、「全体講演として自治体再編の流れをみすえ、これからの社会保障を考える」と題して芝田英昭氏(立教大学コミュニティ福祉学部教授)が講演しました。「専科」の選択肢を行う中で、テーマとしては介護保険・医療保険制度の現況と自治体の課題と題して講師に、服部万里子氏が講演しました。

	講師	演題
11/5(火) 13:00~16:50	芝田英昭氏 立教大学教授	自治体再編の流れをみすえ、これからの社会保障を考える
11/6(水) 9:30~15:30	服部万里子氏 服部メディカル所長	介護保険・医療保険制度の現況と自治体の課題

芝田先生の講演は、は自治体再編と、これからの社会保障を考える～「全世代型社会保障」の目指す方向と対抗軸と称して、総務省「自治体戦略 2040 構想研究会」報告の具体化が進んでいます。2040 年に向けての自治体再編の潮流を踏まえることは、これからの自治体政策を考えるうえで必須です。社会保障の分野もその例外ではありません。概要を解説し、ポイントを整理し、わかりやすく説明がありました。そして住民の生活を守るために、それぞれの自治体で何ができるかを考えさせました。

特に、「全世代型社会保障改革」と社会保障の未来については、年金制度、医療保険、医療制度改革、介護保険改革など給付は削る、負担する人を増やしたいと団塊の世代がこうき高齢期(75 歳以上)にさしかかる 2022 年を前に、社会保障の負担と給付の見直しを議論するということです。国民生活の実態を無視して、消費税 10%への引き上げ、そのうえ、「働き方改革」によって不安定就労を拡大し、そのもとで財源を確保しようとしている。大企業を中心に内部留保が急増している現実を鑑みれば、法人税の優遇税制や連結納税制度の見直しこそ急務。

本当によくわかりました。これからも学習、行動と議員力アップでわがまちの未来を開いて行きたい。

服部先生の講演は、病院で看護師として働き、のちに立教大学コミュニティ福祉学部教授として現場を踏んでの具体的なお話でした。特に、2018 年度に介護保険制度と医療保険制度の同時改正が行われる中で、介護や医療の現場、自治体で何が起きているのか、現状を知り、課題が見えてきました。介護、医療政策として自治体にてできることや役割を考えさせられました。今社会保障制度は大きな転換点に立っています。これからも学び、現場での声を聞きながら頑張りたいです。本当に勉強になりました。



# 第48回市町村議会 議員研修会

## in 名古屋

# 議員力アップで、 わがまちの未来をひらく

写真提供: (公財)名古屋観光コンベンションビューロー

2019年11月5日(火)・6日(水) 会場:ウインクあいち 愛知県産業労働センター

〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38 TEL/052-571-6131(受付時間:9:00~20:00) FAX/052-571-6132

**1日目** 全体会 13:00~16:50 (休憩・質疑含む)

講演 自治体再編の流れをみすえ、  
これからの社会保障を考える



**芝田 英昭** 立教大学コミュニティ福祉学部教授

総務省「自治体戦略2040構想研究会」報告の具体化がすすんでいます。2040年に向けての自治体再編の潮流を踏まえることは、これからの自治体政策を考えるうえで必須です。社会保障の分野もその例外ではありません。概要を解説し、ポイントを整理します。そして住民の生活を守るために、それぞれの自治体でなができるかを考えます。



名古屋駅前

**2日目** 選科3コース 9:30~15:30 (休憩・質疑含む)

選科A・B・Cのいずれかをお選びいただけます。

**選科A**

持続可能な社会に向け、交通権を  
保障した地域交通政策を考える



**可児 紀夫** 愛知大学非常勤講師  
(交通運輸政策論)

交通は、暮らしをささえ、交流を促し豊かな地域社会を創造します。交通は基本的人権です。地域では交通問題が切実で深刻です。地域の交通問題を解決するためには、持続可能な地域社会を創造する総合的な交通政策を提言する政策能力を身につけることが大切です。事例などをもとに地域交通政策の立案と実現へのプロセスを学びます。

**選科B**

市町村財政分析でひらく、  
まちの未来



**渡辺 繁博** 元國學院大学経済学部兼任講師  
杉戸町のまちづくりを考える会代表  
**木村 芳裕** 埼玉自治体問題研究所 副理事長

財政は、自治体の基本的役割である「住民の福祉の増進」の手段です。財政を上手に使って住民が望むいいまちをつくる…そのためには住民の代表である議員が、財政を知り、自治体の課題をトータルにとらえることが不可欠です。“わがまちの財政は、地域の特性やポテンシャルを引き出すものになっているのか”…それを診断するための基礎知識を身につける入門講座です。



**選科C**

介護保険・医療保険  
制度の現況と自治体の課題



**服部 万里子** 服部メディカル研究所 所長

2018年度に介護保険制度と医療保険制度の同時改正が行われました。改正後、介護や医療の現場、自治体でなにが起きているのでしょうか。現状を知り課題を整理します。また地域でのその人らしい暮らしの実現のために、介護・医療政策として自治体でできることや役割を考えます。いま社会保障制度は大きな転換点に立っています。



大須商店街

企画●自治体問題研究所 主催●(株)自治体研究社

# 第48回市町村議会 議員研修会 in 名古屋

2019年 11月5日(火)・6日(水) ウィンクあいち (愛知県産業労働センター)

## 参加申し込み

下の参加申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXまたは郵送でお申し込みください。

- 定員 180名(2日間通し参加のみ) \*ご送金いただいた順に受付完了とさせていただきます。
- 受講料 市区議会議員:30,500円/同会員:28,500円(都道府県議会議員:ご参加歓迎いたします)  
町村議会議員:20,500円/同会員:18,500円  
議会事務局・一般:18,500円/同会員:15,500円 \*キャンセル料=10月28日(木)以降は10,000円を申し受けます。  
※「会員」は自治体問題研究所の個人会員
- ご宿泊 お泊まりにつきましては、恐れ入りますがご自身でご手配ください。
- ご注意:2日目(11月6日)昼食について お弁当の用意はございません。周辺に飲食店が多数あります。

## 受講のお申し込みの流れ

- ①下記の参加申込書に、必要事項をご記入ください。複数名でお申し込みの場合は、お手数でもコピーの上、別々にご記入ください。
- ②参加申込書を、FAXまたは郵便でお送りください。ホームページからもお申し込みいただけます。  
また、必要事項を電子メールにご記入いただいたお申し込みも承ります。

**申込先 (株)自治体研究社・第48回議員研修会係** 〒162-8512 東京都新宿区矢来町123 矢来ビル4F  
**FAX 03-3235-5933** TEL 03-3235-5941 E-mail: info@jichiken.jp  
 ホームページ: <http://www.jichiken.jp/>

- ③折り返し、1週間以内に「申込確認書(お振り込みのご案内)」をFAXまたは電子メールでお送りします。  
「申込確認書(お振り込みのご案内)」を受け取られた後、参加費を下記の銀行口座にお振り込みください。  
お振り込みの確認をもちまして正式な受付となります。恐れ入りますが振込手数料はお申し込み者様にてご負担ください。

**銀行口座** 三菱UFJ銀行 新宿通 支店(支店番号050)

普通預金 No.0006815 名義「株式会社自治体研究社 研修会口」

\*ご送金の際は、「申込確認書(お振り込みのご案内)」でお伝えします「受付番号」をお名前の前にご入力ください。

(例 個人の場合:123ジチタイタロウ 議員団等複数人まとめての場合:123.124〇〇〇ギンガン)

- ④お振り込みを確認し、入金確認書をFAXまたは電子メールでお送りします。研修会の約1週間前に領収証、参加票を郵送でお送りします。
- ⑤参加申込書を提出後にキャンセルをされる場合、お振り込みの前後にかかわらず、FAXまたは電子メールにてキャンセルの旨をご連絡ください。

## 第48回市町村議会議員研修会in名古屋 参加申込書 自治体研究社(FAX03-3235-5933)

フリガナ	
氏名	自治体問題研究所の <input type="checkbox"/> 個人会員である <input type="checkbox"/> 個人会員ではない
領収証の宛名	受講料 円
領収証の送付先 〒	選科の希望 <input type="checkbox"/> A(地域交通) <input type="checkbox"/> B(財政分析) <input type="checkbox"/> C(介護・医療)
*議会事務局などへお送りする場合は、〇〇議会事務局気付などとお書きください。	
電話 FAX	今回の研修会で特に聞きたい点(簡潔にお書きください)
自治体名 都道府県 市区町村 ( )期目	

## 会場へのアクセス

### ウィンクあいち(愛知県産業労働センター)

〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38  
 TEL:052-571-6131(受付時間/9:00~20:00)  
 FAX:052-571-6132

#### 【電車をご利用の場合】

- JR・地下鉄・名鉄・近鉄/名古屋駅より
- JR名古屋駅桜通口から:ミッドランドスクエア方面 徒歩5分
- ユニモール地下街5番出口から:徒歩2分
- 名駅地下街サンロードから:ミッドランドスクエア、マルケイ観光ビル、名古屋クロスコートタワーを経由 徒歩8分
- JR新幹線口から:徒歩9分



# 政務活動報告書

会 派 名      日本共産党

年 月 日	令和 2 年    1    月    27    日    ~    令和 2 年    1    月    28    日				
場 所 (市外の場合は 行程を記入)	TKP神田ビジネスセンター 弘前駅 ~ 新青森駅 ~ 東京駅 ~ 神田駅 ~ 上野駅(台東区1泊) ~ 神田駅 ~ 東京駅 ~ 新青森駅 ~ 弘前駅				
相手方 (会議名等)	第49回市町村議会議員研修会in東京				
参加議員名	石田 久				
活動の概要	別紙のとおり				
	※会議・研修資料等があれば、添付してください。				
活動に要した経費	主な品目	政務活動費相当額		領収書番号	支払証明書番号
	受講料	30,500	円	10	
	旅費	35,900	円	11	
			円		
			円		
			円		
			円		
	合計額	66,400	円		
備 考	(写真貼付等) 別紙のとおり				

## 第 49 回市町村議会議員研修会 in 東京に参加して

2020年1月27日(月)、28日(火)東京にて「第49回市町村議会会研修会 in 東京」に石田久が参加しました。

今回は、「全体講演として自治体財政の基礎と2020年度予算」と題して森裕之氏(立命館大学教授)が講演しました。「専科」の選択肢を行う中で、テーマとしては国保・地域医療再編の動向と自治体と題して講師に、長友薫輝氏が講演しました。

	講師	演題
1/27(月) 13:00~16:50	森裕之氏 立命館大学教授	自治体財政の基礎と2020年度予算
1/28(火) 9:30~16:00	長友薫輝氏 三重短期大学教授	国保・地域医療再編の動向と自治体

全体会では、「自治体財政の基礎と2020年度予算」と称して、森裕之氏(立命館大学教授)が講演しました。2020年度政府予算案の概要を解説しポイントを整理し、そこから自治体が今後の財政運営においてどのような対応が必要なのかを説明しました。「市民と議員のための自治体財政これでわかる基本と勘どころ」と森氏の書籍も引用し、わかりやすい講演でした。自治体財政のしくみと運用に関する知識が薄く予算や決算を見ても感覚的にしか捉えられない状況でした。地方財政や自治体財政のしくみを分かりやすく解説していただき、初心に帰って学びました。今後の自治体財政運営について、地方創生、社会保障、防災、減災、街づくりなどに折れる創造的、能動的な実践の重要性が必要であり、自治体政策の軸を定め、自治体の財政運営の在り方について、短期的・中期的に政策的、政治的に判断。自治体政策・財政運営が裁量的かつ複雑になる中で、住民への説明責任と合意形成こそ注力していくことが重要と議員力が身につく地方財政の講演でした。

2日目は専科Aに参加し、「国保・地域医療再編の動向と自治体」と称して長友薫輝氏(三重短期大学教授)が講演をしました。国保・社会保障をめぐる政策動向の現況を踏まえ、これからの地域医療について学びました。国保の都道府県単位化が動き出し間もなく2年。進捗状況と連動する地域医療の課題も具体的に見えてきました。「地域医療構想」「地域包括ケアシステム」「国保広域化」遠のく医療と介護

今回の研修は、勉強になりました。今まで「地方交付税が増える」「福祉の予算が削られる」などといった現象面だけであって、財政の制度や仕組みを通じて変化が理解できました。ありがとうございました。







# 第49回市町村議会 議員研修会

## in 東京

# 新しい発見が、 新しい政策をつくる

写真提供 / (公財)東京観光財団 都心空撮

### 2020年1月27日(月)・28日(火) 会場:TKP神田ビジネスセンター

〒101-0053 東京都千代田区神田美土代町3-2 神田アペビル3~8F TEL 03-5217-5577

#### 1日目 全体会 13:00~16:50 (休憩・質疑含む)

### 講演 自治体財政の基礎と 2020年度予算



**森 裕之** 立命館大学教授

2020年度政府予算案の概要を解説しポイントを整理します。そこから自治体が今後の財政運営においてどのような対応が必要なのかを考えていきます。その際に必要となるのが、自治体財政のしくみと運用に関する知識です。この知識を欠いたままでは、予算や決算をみても感覚的にしか捉えられないこととなります。本講演では、地方財政・自治体財政のしくみを丁寧にわかりやすく解説します。立案した政策を説明するとき、財政のしくみをより深く理解していれば説得力が違います。議員力が身につく地方財政講座です。



都心空撮

### 選科B ● 「自治体戦略2040構想」と 公共サービスの民営化



**尾林 芳匡** 八王子合同法律事務所弁護士  
(水道・PFIなどアウトソーシング関連案件多数)

自治体再編の流れのなか、政府は公共サービスの民営化にむけて、新たな法制度や手法を次々と打ち出してきました。これまでの民営化の実態を見ていくと、問題点の見えやすい事例が各地で生じています。守られるべき公共サービスの質を、住民の福祉を充実する豊かな自治体の実現にむけて、各地の事例をもとに考えましょう。

### 選科C ● 地域公共交通にどのように 取り組むべきか

高齢化・人口減少でも住民を元気にする  
実践から



**西村 茂** 金沢大学名誉教授

「アクティブな高齢化」から公共交通問題を考えてみます。行きたい時間に行きたい所へ自力で行ける高齢者を増やす。そのためには大都市のみならず農山村・低密度地域でも、活発に移動できる手段を整えることが必要です。現在の法制度、財政状況においても市町村にできることがあります。具体的な事例を参考に問題点を整理したいと思います。

#### 2日目 選科3コース 9:30~16:00 (休憩・質疑含む)

選科A ● 選科A・B・Cのいずれかをお選びいただけます。

### 国保・地域医療再編の動向と自治体



**長友 薫輝** 津市立三重短期大学教授

国保・社会保障をめぐる政策動向の現況をふまえ、これからの地域医療を考えます。国保の都道府県単位化が動きだし間もなく2年。進捗状況と連動する地域医療の課題も具体的に見えてきました。2019年9月に再編統合リストに挙げられた全国424の公立・公的病院をはじめとする事例から実態を学びつつ、地域でつくる社会保障のあり方・視点を再考し、地域医療をつくるヒントにしてください。



東京国立博物館

企画 ● 自治体問題研究所 主催 ● (株)自治体研究社

# 第49回市町村議会 議員研修会 in 東京

2020年 1月27日(月)・28日(火)TKP神田ビジネスセンター

## 参加申し込み

下の参加申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXまたは郵送でお申し込みください。

- 定員 180名(2日間通し参加のみ) \*ご送金いただいた順に受付完了とさせていただきます。
- 受講料 市区議会議員:30,500円/同会員:28,500円 (都道府県議会議員:ご参加歓迎いたします)  
町村議会議員:20,500円/同会員:18,500円  
議会事務局・一般:18,500円/同会員:15,500円 \*キャンセル料=1月21日(火)以降は10,000円を申し受けます。  
※「会員」は自治体問題研究所の個人会員
- ご宿泊 お泊まりにつきましては、恐れ入りますがご自身でご手配ください。
- ご注意:2日目(1月28日)昼食について お弁当の用意はございません。周辺に飲食店が多数あります。

## 受講のお申し込みの流れ

- ①下記の参加申込書に、必要事項をご記入ください。複数名でお申し込みの場合は、お手数でもコピーの上、別々にご記入ください。
- ②参加申込書を、FAXまたは郵便でお送りください。ホームページからもお申し込みいただけます。  
また、必要事項を電子メールにご記入いただいたお申し込みも承ります。

**申込先 (株)自治体研究社・第49回議員研修会係** 〒162-8512 東京都新宿区矢来町123 矢来ビル4F  
**FAX 03-3235-5933** TEL 03-3235-5941 E-mail:info@jichiken.jp  
 ホームページ: <http://www.jichiken.jp/>

- ③折り返し、1週間以内に「申込確認書(お振り込みのご案内)」をFAXまたは電子メールでお送りします。  
「申込確認書(お振り込みのご案内)」を受け取られた後、参加費を下記の銀行口座にお振り込みください。  
お振り込みの確認をもちまして正式な受付となります。恐れ入りますが振込手数料はお申し込み者様にてご負担ください。

**銀行口座** 三菱UFJ銀行 新宿通 支店(支店番号050)  
 普通預金 No.0006815 名義「株式会社自治体研究社 研修会口」  
 \*ご送金の際は、「申込確認書(お振り込みのご案内)」でお伝えします「受付番号」をお名前の前にご入力ください。  
 (例 個人の場合:123ジチタイタロウ 議員団等複数人まとめての場合:123.124〇〇〇ギンガン)

- ④お振り込みを確認し、入金確認書をFAXまたは電子メールでお送りします。研修会の約1週間前に領収証、参加票を郵送でお送りします。
- ⑤参加申込書を提出後にキャンセルをされる場合、お振り込みの前後にかかわらず、FAXまたは電子メールにてキャンセルの旨をご連絡ください。

## 第49回市町村議会議員研修会in東京 参加申込書 自治体研究社(FAX03-3235-5933)

フリガナ	
氏名	自治体問題研究所の <input type="checkbox"/> 個人会員である <input type="checkbox"/> 個人会員ではない
領収証の宛名	受講料 円
領収証の送付先 〒	選科の希望 <input type="checkbox"/> A(国保・地域医療) <input type="checkbox"/> B(公共サービスの民営化) <input type="checkbox"/> C(地域交通)
*議会事務局などへお送りする場合は、〇〇議会事務局気付などとお書きください。	
電話 FAX	今回の研修会で特に聞きたい点(簡潔にお書きください)
自治体名 都道 市区 ( )期目 府県 町村	

## 会場へのアクセス

### TKP神田ビジネスセンター

〒101-0053 東京都千代田区神田美土代町3-2 神田アペビル3~8F  
 TEL:03-5217-5577

- JR山手線 神田駅 北口 徒歩5分
- 東京メトロ銀座線 神田駅 4番出口 徒歩6分
- 東京メトロ丸ノ内線 淡路町駅 B6出口 徒歩3分
- 東京メトロ丸ノ内線 淡路町駅 A4出口 徒歩5分
- 都営新宿線 小川町駅 B6出口 徒歩3分
- 東京メトロ千代田線 新御茶ノ水駅 B6出口 徒歩3分
- JR中央線 神田駅 北口 徒歩6分
- JR 京浜東北線 神田駅 北口 徒歩6分

